

熱処理用語を主体とした技術用語について

日本熱処理技術協会（以下、本協会）においては、冊子「熱処理」に投稿された論文、技術解説などに対して、使用される用語は、執筆要項に以下のように記されている。

「10.術語は、原則として JIS G0201(鉄鋼用語（熱処理）、JIS B6905(金属製品熱処理用語)および関連学会で規定されているものを用いる。なお、その他の用語については、通常用いられている用語を用いる。」

また、本協会ホームページに「用語・かな使いのガイドライン」として、参考例が8語記されているとともに、その元となった「田中良平：熱処理 54（1984）326.<熱処理質問コーナー「用語」>」が記されている。

今般、JIS G0201「鉄鋼用語（熱処理）」が2023年に改訂されたこともあり、改めて、現時点での熱処理に関する技術用語の最新版を整理した。

技術用語については執筆要項に記載のある JIS G0201：2023「鉄鋼用語（熱処理）」、JIS B6905：1995「金属製品熱処理用語」以外に JIS G0202：2023「鉄鋼用語（試験）」、JIS G0203：2023「鉄鋼用語（製品及び品質）」、JIS Z 2243-1：2018「ブリネル硬さ試験—第1部：試験方法」、Z2244：2024「ビッカース硬さ試験—第1部：試験方法」、Z2245：2021「ロックウェル硬さ試験—試験方法」、Z2246：2022「ショア硬さ試験—試験方法」も参考にしている。

表1に熱処理を主体とした用語を「推奨」（使用推奨）と「表記される例（使用推奨しない）」、および参考規格の番号（表中では略記）と規格内での当該用語の番号を記している。なお、JISにおける用語もあくまでも推奨という考え方である。

表中での略記は次に示すものであり、番号は各規格に記載の番号である。「熱：鉄鋼用語（熱処理）G0201:2023」、「試験：鉄鋼用語（試験）G0202:2023」、「品質：鉄鋼用語（製造及び品質）G0203:2023」、「B：金属製品熱処理用語 B6905;1995」、「Z：前述の硬さに関する規格」、「熱附属：鉄鋼用語（熱処理）G0201:2023 附属書 JA」